



平成25年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月13日

上場会社名 三洋貿易株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3176 URL <http://www.sanyo-trading.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 善政
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小林 和明 (TEL) 03(3518)1111
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日 配当支払開始予定日 平成25年6月20日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第2四半期の連結業績 (平成24年10月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第2四半期	25,069	2.1	1,164	△22.8	1,377	△13.2	752	1.0
24年9月期第2四半期	24,552	5.2	1,508	26.5	1,587	25.6	745	13.0

(注) 包括利益 25年9月期第2四半期 1,472百万円(58.0%) 24年9月期第2四半期 931百万円(33.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第2四半期	53.45	—
24年9月期第2四半期	64.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第2四半期	24,379	14,648	58.5
24年9月期	23,204	12,172	51.1

(参考) 自己資本 25年9月期第2四半期 14,255百万円 24年9月期 11,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	25.00	25.00
25年9月期	—	15.00			
25年9月期(予想)			—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 25年9月期の第2四半期末配当金には、5円の記念配当金が含まれております。

3. 平成25年9月期の連結業績予想 (平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,562	11.4	2,293	2.0	2,399	1.4	1,299	14.3	90.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年9月期2Q	14,503,854株	24年9月期	12,774,854株
25年9月期2Q	63株	24年9月期	1,300,063株
25年9月期2Q	14,085,934株	24年9月期2Q	11,474,791株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、復興・復旧関連などの内需に下支えされる中、欧州債務問題や新興国経済減速の影響を受けてやや低調な推移となりましたが、昨年末の政権交代後は、新政権ならびに日銀の経済・金融政策による円高是正や株価上昇の流れを受け景況感は徐々に改善されてきました。

このような環境下、三洋貿易グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は25,069百万円（前年同四半期比2.1%増）となりましたが、販売費及び一般管理費の増加もあって、営業利益は1,164百万円（前年同四半期比22.8%減）、経常利益は1,377百万円（前年同四半期比13.2%減）、四半期純利益は752百万円（前年同四半期比1.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① ゴム・化学品

ゴム関連商品は、家電・情報機器関連向け合成ゴムや副資材などが低調に推移しましたが、後半には自動車関連業界向け副資材を中心に徐々に回復しました。化学品関連商品では、主力の塗料、インキ、建材関連向け添加剤や樹脂が堅調のほか、可塑剤輸入も好調でしたが、セラミック、皮革関連向け商材は低調に推移しました。

この結果、売上高は11,339百万円（前年同四半期比4.3%減）、セグメント利益（営業利益）は551百万円（前年同四半期比0.9%減）となりました。

② 機械資材

機械・資材関連商品では、主力のペレットミルは検収の遅れもあって低調に推移しました。また、接着剤関連も飲料用途向けの不振により低調な結果となりました。産業資材関連商品では、自動車用皮革、シートヒーター、ランバーサポート等の機能部品が好調に推移しました。科学機器関連商品では、摩擦・摩耗試験機、質量分析器、耐候試験機などが好調に推移しました。

この結果、売上高は5,913百万円（前年同四半期比24.3%増）、セグメント利益（営業利益）は581百万円（前年同四半期比27.9%減）となりました。

③ 海外現地法人

Sanyo Corporation of Americaは、吸水性樹脂や自動車用シート機能部品は堅調に推移しましたが、主力の工業用フィルムが市況軟化を受け低調に推移し前年実績を下回りました。三洋物産貿易（上海）有限公司は自動車関連商品を中心に前年を大きく下回る推移となりましたが、期間後半になって徐々に回復しました。San-Thap International Co., Ltd.（タイ）は、主力のゴム関連商品の好調に加え、自動車部品関連商品が伸展し、前年を上回る実績となりました。

この結果、売上高は4,217百万円（前年同四半期比5.4%減）、セグメント利益（営業利益）は117百万円（前年同四半期比2.0%減）となりました。

④ 国内子会社

コスモス商事(株)は地熱および石油・ガス関連分野での掘削用機材レンタルが好調に推移し前年実績を大きく上回りました。(株)ケムインターも韓国向け液晶・半導体関連商品が堅調に推移し前年を上回りましたが、アロマン(株)は半導体業界の不振を受け業績は低迷し前年実績を大きく下回りました。

この結果、売上高は3,487百万円（前年同四半期比3.3%増）、セグメント利益（営業利益）は132百万円（前年同四半期比22.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、主に現金及び預金が増加したことにより前連結会計年度末比438百万円増加し、19,179百万円となりました。

固定資産は、工場の建設による建物及び構築物の増加や、保有有価証券の時価の上昇による投資有価証券の増加等により前連結会計年度末比735百万円増加し、5,199百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は24,379百万円（前連結会計年度末比1,174百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、短期借入金及び1年以内返済予定長期借入金や前受金の減少等により前連結会計年度末比1,365百万円減少し、8,649百万円となりました。

固定負債は、投資有価証券の評価差額計上に伴う繰延税金負債の増加等により前連結会計年度末比63百万円増加し、1,081百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債は9,730百万円（前連結会計年度末比1,301百万円の減少）となりました。

(純資産)

当社株式上場に伴う新株の発行や自己株式の処分により資本金および資本剰余金が増加したことにより株主資本が増加いたしました。また、その他有価証券評価差額金の増加や為替換算調整勘定の増加により、その他の包括利益累計額が増加いたしました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における純資産は14,648百万円（前連結会計年度末比2,475百万円の増加）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末比481百万円増加し、2,203百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,043百万円の収入(前年同四半期比1,364百万円の増加)となりました。これは税金等調整前四半期純利益の計上のほか、売上債権やたな卸資産が減少したことなどによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、248百万円の支出(前年同四半期比142百万円の減少)となりました。これは主に、工場の建設費用支出によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、392百万円の支出（前年同四半期比13百万円の減少）となりました。新株式の発行や自己株式の売却による収入がありましたが、一方で借入金の返済や配当金の支払いがあったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月14日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(引当金)

当社は、上場後の予算管理体制の強化に伴い従業員及び役員に対する賞与の支給見込額を合理的に見積ることが可能となったため、第1四半期連結会計期間より、支給見込額に基づき引当金（賞与引当金及び役員賞与引当金）を計上しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ98,221千円減少しております。

なお、期中に賞与を確定し支給することとしているため、連結会計年度末においては、当社の賞与引当金及び役員賞与引当金は計上されません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,739,140	2,207,122
受取手形及び売掛金	11,674,217	11,673,997
商品及び製品	4,672,005	4,650,449
仕掛品	2,872	3,983
原材料及び貯蔵品	615	798
その他	663,816	661,620
貸倒引当金	△12,412	△18,823
流動資産合計	18,740,255	19,179,148
固定資産		
有形固定資産	2,065,270	2,257,032
無形固定資産		
のれん	139,245	103,291
その他	91,860	86,794
無形固定資産合計	231,105	190,085
投資その他の資産		
投資有価証券	1,423,446	2,059,887
その他	778,637	698,603
貸倒引当金	△34,131	△5,649
投資その他の資産合計	2,167,952	2,752,841
固定資産合計	4,464,328	5,199,958
資産合計	23,204,584	24,379,107
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,181,311	6,306,892
短期借入金	1,707,087	898,360
1年内返済予定の長期借入金	760,000	230,000
未払法人税等	595,553	576,697
引当金	14,482	109,299
その他	756,030	528,178
流動負債合計	10,014,465	8,649,428
固定負債		
長期借入金	50,000	50,000
退職給付引当金	512,284	532,683
役員退職慰労引当金	81,692	23,544
その他	373,629	475,061
固定負債合計	1,017,606	1,081,289
負債合計	11,032,072	9,730,717

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	638,742	1,006,587
資本剰余金	—	428,398
利益剰余金	11,937,988	12,403,968
自己株式	△492,619	△23
株主資本合計	12,084,111	13,838,930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,211	466,379
為替換算調整勘定	△278,984	△50,127
その他の包括利益累計額合計	△221,773	416,251
少数株主持分	310,173	393,207
純資産合計	12,172,511	14,648,390
負債純資産合計	23,204,584	24,379,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
売上高	24,552,303	25,069,490
売上原価	20,540,324	21,311,573
売上総利益	4,011,979	3,757,917
販売費及び一般管理費	2,503,443	2,593,823
営業利益	1,508,535	1,164,093
営業外収益		
受取利息	2,478	3,616
受取配当金	16,625	17,386
為替差益	77,002	193,990
その他	30,335	52,262
営業外収益合計	126,441	267,256
営業外費用		
支払利息	23,207	9,637
株式公開費用	4,000	17,000
その他	20,107	26,831
営業外費用合計	47,315	53,469
経常利益	1,587,662	1,377,881
特別利益		
投資有価証券売却益	11,375	18,750
関係会社株式売却益	8,000	—
特別利益合計	19,375	18,750
特別損失		
役員退職功労加算金	10,380	—
投資有価証券評価損	8,619	—
出資金評価損	75,277	—
ゴルフ会員権評価損	18,630	—
災害による損失	10,129	—
特別損失合計	123,037	—
税金等調整前四半期純利益	1,483,999	1,396,631
法人税等	720,619	605,727
少数株主損益調整前四半期純利益	763,380	790,903
少数株主利益	18,072	38,054
四半期純利益	745,308	752,849

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	763,380	790,903
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	86,070	409,276
為替換算調整勘定	82,342	272,235
その他の包括利益合計	168,413	681,512
四半期包括利益	931,793	1,472,416
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	901,862	1,390,874
少数株主に係る四半期包括利益	29,931	81,541

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,483,999	1,396,631
減価償却費	110,101	75,888
のれん償却額	47,438	49,066
出資金評価損	75,277	—
会員権評価損	18,630	1,550
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	7,907	△22,515
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,902	19,998
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△117,209	36,668
受取利息及び受取配当金	△19,103	△21,002
支払利息	23,207	9,637
為替差損益 (△は益)	△22,553	△115,100
株式公開費用	—	17,000
投資有価証券売却損益 (△は益)	△11,375	△18,750
投資有価証券評価損益 (△は益)	8,619	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	△8,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,106,827	257,918
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△17,447	188,628
仕入債務の増減額 (△は減少)	89,122	△23,165
前受金の増減額 (△は減少)	△145,415	△193,673
その他	△152,412	△26,497
小計	268,865	1,632,282
利息及び配当金の受取額	18,504	20,499
利息の支払額	△24,830	△10,386
法人税等の支払額	△583,138	△619,108
法人税等の還付額	—	20,435
営業活動によるキャッシュ・フロー	△320,597	1,043,722
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△17,160	△2,000
定期預金の払戻による収入	17,155	15,360
有形固定資産の取得による支出	△35,830	△257,064
無形固定資産の取得による支出	△49,105	△8,103
投資有価証券の取得による支出	△7,446	△6,804
投資有価証券の売却による収入	33,498	28,750
関係会社株式の取得による支出	△26,529	△24,600
その他	△20,237	6,421
投資活動によるキャッシュ・フロー	△105,654	△248,040

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	731,606	△823,784
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△930,000	△530,000
株式の発行による収入	—	727,677
配当金の支払額	△206,546	△286,869
株式公開費用の支出	—	△17,000
自己株式の売却による収入	—	553,150
その他	△23,690	△15,291
財務活動によるキャッシュ・フロー	△378,630	△392,118
現金及び現金同等物に係る換算差額	27,829	77,777
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△777,053	481,341
現金及び現金同等物の期首残高	2,297,682	1,721,980
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,520,629	2,203,322

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成24年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ゴム・ 化学品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	11,846,286	4,755,489	4,459,108	3,377,720	24,438,604	117,670	24,556,275	△3,971	24,552,303
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	830,022	98,731	430,998	34,818	1,394,570	4,680	1,399,250	△1,399,250	—
計	12,676,308	4,854,221	4,890,106	3,412,538	25,833,174	122,350	25,955,525	△1,403,221	24,552,303
セグメント利益	556,143	805,995	119,458	171,676	1,653,273	76,140	1,729,413	△220,878	1,508,535

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額△3,971千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△220,878千円には、のれん償却額△49,470千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△206,460千円、管理会計との為替調整額△5,754千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ゴム・ 化学品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	11,339,927	5,913,314	4,217,739	3,487,879	24,958,860	116,542	25,075,403	△5,913	25,069,490
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	686,763	80,655	514,439	34,347	1,316,204	8,722	1,324,926	△1,324,926	—
計	12,026,690	5,993,969	4,732,178	3,522,226	26,275,065	125,264	26,400,330	△1,330,839	25,069,490
セグメント利益	551,341	581,062	117,100	132,696	1,382,200	76,587	1,458,787	△294,694	1,164,093

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額△5,913千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△294,694千円には、のれん償却額△49,602千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△186,412千円、管理会計との為替調整額△79,401千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成24年10月23日に株式会社東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。上場にあたり、平成24年10月22日付で一般募集による新株式の発行及び自己株式の処分を行い、払込を受けました。また、平成24年11月20日付でオーバーアロットメントによる当社株式の売り出しに関連した第三者割当増資を行い、払込を受けました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間において資本金が367,844千円、資本剰余金が428,398千円増加し、自己株式が492,596千円減少しており、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が1,006,587千円、資本剰余金が428,398千円、自己株式が23千円となっております。